

# 社会に笑顔

社会と共有する価値 ▶ 持続可能な社会への貢献



「社会に笑顔」への取り組みの詳細につきましては、下記アドレスからご覧いただけます。  
<https://www.maruchan.co.jp/csr/society/fundraising/>



港区の福祉施設で実施した食育講座の様子

## ① 食品ロスの削減



食品を取り扱う企業の責任として、食品ロスの削減に向けた取り組みを行っています。例えば原材料の有効活用や製造上のロス減らす取り組み、生産・在庫管理の精度向上、そして家庭での食品ロス削減にもつながるレシピの公開などを行っています。原材

料の受け入れから商品開発、製造、流通、使用、廃棄までの商品ライフサイクルそれぞれの段階で貢献できる活動を、ステークホルダーの皆さまとともに進めています。

## 子ども食堂への提供やフードバンクの取り組み

本社ビルや総合研究所、(株)シマヤなど東洋水産グループのいくつかの部署や事業所では、フードバンクや子ども食堂の活動に協力し、食品などの提供を行っています。(株)フレッシュダイナー船橋工場では2020年度から品質に問題がなく用途が未定となった原材料を、ふなばし子ども食堂ネットワークへ無償提供しています。



フードバンクへの提供の様子

## ② 地域社会との活動



各事業所では、地元での雇用創出や近隣の清掃活動、お祭りの協賛に積極的に参加するなど、地元の方々に親しみのある企業を目指しています。また、各事業所と地方自治体とのパートナーシップ協定や災害時協定の締結、災害時の緊急避難場所の提供など、各地域での防災や活性化に向けた取り組みを行っています。例えば北海道事業部では小樽市との包括的なパートナーシップ協定を締結し、災害時の支援や食育、健康づくりの推進活動を行っています。

## 相模工場の清掃活動への取り組み

相模工場では、伊勢原市のシンボルである大山の美しい自然を守りたいと願う地域社会への貢献を目的に、大山の清掃活動を行う「丹沢大山グリーンキャンペーン」に参加しています。また、地元の伊勢原観光道灌まつりでは、伊勢原地区環境保全連絡協議会主催で行われた「グリーン作戦」に参加し、トンゴとゴミ袋を持ち、お祭りを楽しみながら会場を巡回してゴミ拾いを行いました。



丹沢大山グリーンキャンペーンの様子

## ③ 持続可能な資材の調達



環境・社会・人権等に配慮した持続可能な資材の調達を推進しています。持続可能なパーム油調達や漁業・養殖場認証 (MSC・ASC) を取得した水産物の取り扱い、森林保護につながる紙資材の調達、包装資材における環境対応インキの導入推進に取り組んでいます。パーム油については、2019年にRSPO (持続可能なパーム油のための円卓会議) に加盟し、その「原則と基準」に基づいてパーム油の調達を進めています。米国の即席麺を製造する全工場、国内においては関西工場と(株)酒悦房総工場にてRSPOサプライチェーン認証を取得し、今後も取得事業所を拡大していきます。国内外の東洋水産グループ全体で、2030年度末までに持続可能なパーム油に切り替えることを目標にしています。

## 包装資材のプラスチック使用量削減の推進

包装資材のプラスチック使用量削減に取り組んでいます。2023年度は新たに即席カップ麺等のシュリンク包装の薄膜化 (従来品比4.55%減) などを進めました。

